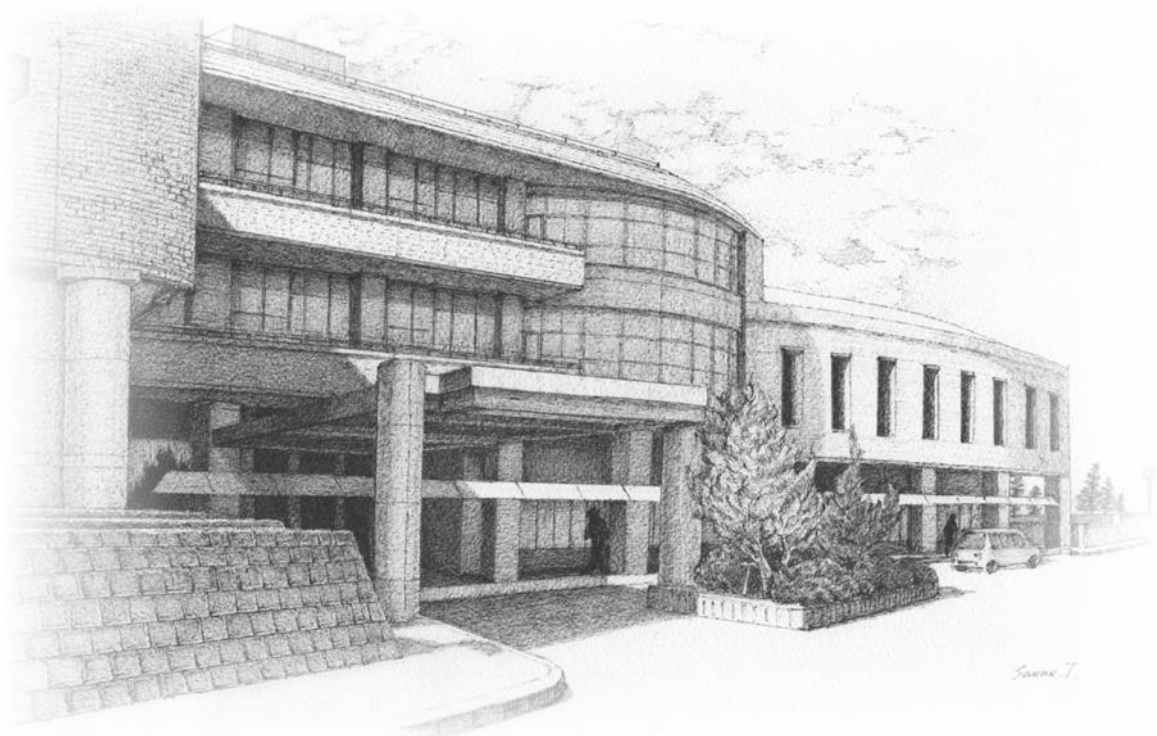


平成30年度
第44回仙台市教育課題研究発表会



平成30年12月26日(水)

仙台市教育委員会

平成30年度 第44回仙台市教育課題研究発表会 プログラム

平成30年12月26日(水)

《第1会場：仙台市教育センター A～I分科会》

	時 程	A～I分科会
	9:30～9:50	受付
	9:50～9:55	準備・移動(5分)
発表 I	10:00～10:40	①・②
	10:40～10:55	質疑・応答
	10:55～11:10	休憩・移動(15分)
発表 II	11:10～11:50	③・④
	11:50～12:05	質疑・応答
	12:05～13:05	昼食・休憩(60分)
発表 III	13:05～13:45	⑤・⑥
	13:45～14:00	質疑・応答 ※I分科会は発表IIIで閉会します。
	14:00～14:15	休憩・移動
発表 IV	14:15～14:55	⑦・⑧
	14:55～15:10	質疑・応答 ※終了後、分科会ごとに閉会・解散します。

《第2会場：東二番丁小学校 J～L分科会》

	時 程	J～L分科会
	9:30～9:50	受付
	9:50～9:55	準備・移動(5分)
発表 I	10:00～10:45	①・②・③
	10:45～11:00	質疑・応答
	11:00～11:10	休憩・移動(10分)
発表 II	11:10～11:40	④・⑤
	11:40～11:50	質疑・応答
	11:50～12:00	休憩・移動(10分)
発表 III	12:00～12:30	⑥・⑦
	12:30～12:40	質疑・応答 ※終了後、分科会ごとに閉会・解散します。

A分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属	発表者
I	① 子どもも教師も“楽しく国語” ～学びの階段を意識した、国語科の授業づくり～	鶴巻小	手塚 薫
	② 言葉に興味を持たせる言葉遊び「3文字クイズ」 ～学級巡回短時間(週1回2分間)での実践～ Part 2	荒巻小	安達 正雄
II	③ 友達のよさを見つけ、認め合えるクラスを目指して ～『「あったか言葉」「キラキラ行動」5の3バージョンを決めよう』の実践を通して～	向陽台小	和田 祐輔
	④ 運動の楽しさや学びを大切にしたい体育学習の在り方 体育の授業を考える会	長町南小	池田 哲平 佐々木貴幸 佐藤 裕子
III	⑤ 若手教員の指導力向上を目指して ～「担任力」を支える ^{へんべん} の技術を学ぶ～	若森会 松森小	福士 亮 鈴木 涼
	⑥ 地域に育ち地域に学びたくましく生きる子どもの育成 ～学校行事「全校遠足」を通して～	湯元小	高木 操子
IV	⑦ パネルシアターを用いた読み聞かせ・授業づくり ～各教科での実践を通して～	八幡小	大槻 孝宏
	⑧ 説明的文章を読み、自分の考えを明確に持てる児童を育てる国語科授業の一試み ～「読み取りシート」を生かし、事例と主張とのつながりを理解させ、主張を具体的に捉えさせる指導の工夫を通して～	東二番丁小	早坂 美幸

B分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属	発表者
I	① 観察、実験の結果から考察する力を育てる理科指導の一試み ～考察における思考の構造化と考察の見通しを持たせる工夫を通して～	広瀬中	鈴木 芳行
	② 根拠を明確に示し自分の考えを述べる児童を育てる理科指導の一試み ～予想する場面で、問題と関連した根拠を持たせ、自分の考えを説明させる工夫を通して～	西多賀小	栗原 直弘
II	③ 算数科 第5学年「単位量当たりの大きさ」の指導改善に向けて ～全国学力・学習状況調査及び仙台市標準学力検査の考察を通して～	木町通小	工藤 優
	④ 中学校理科における湿度の授業研究 ～湿度の誤概念とその修正を目指して～	中山中	小野 耕一
III	⑤ 主体的・対話的な深い学びを実現するために ～探究の対話p4cを用いた実践～	桂小学校	前田 秀勝 熊本 菜摘 佐々木文子
	⑥ 特別の教科 道徳 ～自分の生活や経験と結び付けて考えたり、他者の考え方や感じ方に触れたりしながら道徳的価値について考えを深め、考えたことをこれからの生活や学習に主体的に生かそうとする子供の育成～	榴岡小	猪又麻衣子 沓澤絵理香
IV	⑦ 若い教師の育成を目指した教科エキスパートの試み ～新仙組30'Sの算数科の実践的研究～ 仙台市教科エキスパート	佐藤 健一 北六番丁小 藤原 俊輔 國井 美紅 菊池 蓉子 柳生小 片平みちる	
	⑧ 考えを深めたり広げたりする児童を育てる算数科授業の一試み ～比較・検討する練り合い活動を通して～	南光台小	梅津 直紀

C分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 社会科の学習内容の一層の定着を図る指導法の工夫 ～学年に応じた継続的な実践を通して～	住吉台小 大場 俊宏 相川 純 鈴木 瞳
	② 社会的な見方・考え方をおさえた学習指導 ～文化財に触れる活動を通して～	文化財課 大友 渉 三浦 昂也
II	③ 仙台市地下鉄を利用した体感が伴う地域学習 ～小学校3年生社会科「市の様子」の実践を通して～	将監西小 奈良 理香
	④ 市内小学生における仙台市博物館の利活用の現状と展望 ～児童の意識調査と博物館職員への聞き取り調査を通して～	東北大学社会教育主事講習Bグループ 村田 智朗 大久保裕隆 永山 達郎 高橋 龍馬 土井 謙治
III	⑤ 苦手な社会科から大好きな社会科へ ～教師の工夫が授業を変える～	鶴巻小 野村 文弥
	⑥ 日常生活から我が国の伝統文化への関わりを意識させる学習指導の工夫 ～5年間の伝統文化教育を通して見られた学びの姿の変容とカリキュラムの創造～	幸町小 佐藤 高陽
IV	⑦ 高砂中学校の防災教育 ～小中学校および地域と連携した防災教育～	高砂中 菅野 宏一
	⑧ 見通しを持ち、故郷への思いを育てるための単元構想の工夫 ～実生の苗を守り、植樹する取組を中心とした3年間の防災の学習を通して～	七郷小 高橋 稔子 亀和田 陽 亀野 僚佑

D分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 外国語に慣れ親しむ児童を育てる外国語活動の一試み ～英語絵本の読み聞かせの工夫を通して～	大野田小 石井 恵子
	② 中学校区における効果的な連携の在り方を探る ～小中連携3年目の取組～ 広瀬折立中学校区外国語活動連携推進グループ	國井あつ子 高橋 郁子 佐々木ゆり愛 Andrew Saitoh 菊地 南 岸 亜沙美 榎田美由紀 Analise Garland 石井 由香
II	③ 言語を獲得する喜びを大切にしたい外国語活動の実践 ～児童の気付きを引き出す指導過程の工夫を通して～	西山小 渡邊 秀一
	④ 進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成を目指して ～校内研究外国語活動1年目の取り組み～	栗生小学校外国語活動部会 阿久津えり 長谷川竜平 熊谷 礼子 國井あつ子 淀川 英樹 齋藤 雅美 米澤さやか Andrew Saitoh
III	⑤ 外国語に慣れ親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童を育てる ～新教材にLet's Try! 自信を持ってWe Can! と言うために～	チーム Tomilish 富沢小 土田 昶之 加藤真由美 大泉佐保里 貝羽 和基 大内 秀平
	⑥ 外国語科における新しい単語や表現に慣れ親しませるための指導の工夫 ～「聞くこと」「話すこと」を通して～	川平小 永島 功三
IV	⑦ タブレットを使った学習指導の工夫	川平小 中廣 航太
	⑧ タブレット端末の活用を通して、主体的に考え、思いを伝え合う児童の育成	将監小 奈須野 航 佐藤 慎吾 藤原 達央

E分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 生活全体を自立活動の時間に ～日常の成長のきっかけを大切に～	鶴谷特別支援 木村 充希
	② 一人一人の自己肯定感を高める取組 ～LD・ADHD 等通級指導教室(はぐくみ教室)での実践を通して～	長命ヶ丘小 滝野 裕士
II	③ 重複障害(知的障害と肢体不自由)を有する生徒における作業学習の工夫 ～個々の実態に応じた作業内容, 生徒の動きを活かした教材教具の工夫を通して～	鶴谷特別支援 大友 彩
	④ 弱視児童への理解と交流学級との関わりについて	北六番丁小 佐藤 光
III	⑤ 子どもの意欲を引き出すための作業学習の工夫 ～教材の活用の仕方と活動内容の工夫を通して～	鶴谷特別支援 菊地 佑太
	⑥ 鶴谷特別支援学校における「交流及び共同学習」の現状と課題	鶴谷特別支援 伊藤 貴人
IV	⑦ 子どものコミュニケーション力を育む支援を目指して ～MAS(行動動機診断スケール)とJSI-R(感覚統合)から見えてきたこと～	鶴谷特別支援 今野 史則
	⑧ 通常学級での支援体制と連携の在り方	七北田中 佐藤美由紀 菅野 麻里 加藤 尚之 工藤昭太郎

F分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 動きの系統性を生かした短縄跳びの指導 ～背面交差跳びの指導を事例として～	松森小 高橋 正行
	② 保健体育における運動に関わる語彙獲得と, 運動能力の向上 ～学習カードを活用して～	七郷中 草野 有希
II	③ パフォーマンス評価を活用した小学5年生の「けがの防止」のカリキュラム設計の試み	立町小 岩田 礼子
	④ 児童の本気を育てる学校行事の取組 ～得点制による紅白対抗の運動会を通して～	向陽台小 星 奉博
III	⑤ 豊かに関わり, 学びを拓く子供の育成 ～生活科・総合的な学習の時間を中心とした授業作りを通して～	広瀬小 山口 晶子
	⑥ 総合的な学習の自分づくりにおける自己有用感を高める工夫	将監西小 水戸 愛美 小松山弥生
IV	⑦ 連続性のある探究的な学びの具現化 ～3学年 ええところ?! 鶴ヶ谷探検隊の学習を通して～	鶴谷小 天谷 梢 林 幸輝
	⑧ 地域の特性を活かした「総合的な学習の時間」の取組 ～秋保温泉旅館の人材・環境に着目した実践～	湯元小 尾形 駿介

G分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 豊かな心を育む「チーム」としての学校 ～「チーム力」「ふれあい」「わかる授業」でいじめを防ぐ！～ 黒松小生徒指導部 村上 聡 佐藤 延寿 多田 春美 鎌田 環 椎名 慶 高橋奈央子 寺崎 瑤子 中村 豪志 三部 智史 内藤 敬之	
	② 不登校児童の教室復帰にむけての試み ～チーム支援を通して～	鶴巻小 佐藤 英子
II	③ 自分に合った個人目標を自己決定できる児童を育てる学級活動(2)の一試み ～ロールプレイングの手法を取り入れ、一人一人の問題意識を高め、具体的な解決方法を考えさせる 指導の工夫を通して～	荒巻小 糟谷 樹理
	④ 通常学級における特別支援 ～校内通級指導教室(はぐくみ教室)との連携～	高砂中 伊藤 陽子
III	⑤ 自ら学級・学校づくりに参画し、多様な他者と共存する子供を育てる特別活動 ～自由対話を取り入れた、集団決定を図っていく学級会～	錦ヶ丘小 戸村 汐里
	⑥ 互いに学び合い、認め合い、高め合うチーム学校を目指して！ ～報・連・相・打・協・調・理(ほうれんそうだきょうちょうり)～	岩切中 渡部 悟
IV	⑦ 自ら気付き、考え、働こうとする児童の育成を目指して ～七小 KSU BUSTERS 掃除伝説～	七北田小 井上 薫
	⑧ みんなでつくる児童会活動 ～主体的に活動できる「つるまきっ子」を目指して～	鶴巻小 加藤裕美子

H分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 子どもの活躍の場、拡充のために ～ジュニアリーダー活動支援の在り方～ 仙台市生涯学習支援センター 水口 芳仁 安倍 豊 門脇美智子 新妻 浩平	
	② 放課後児童クラブ(学童保育)の実態と児童・保護者の需要について ～富谷市・仙台市・岩沼市の実態調査を通して～ 東北大学社会教育主事講習Aグループ	菅原 聡 青沼 伸吾 遠藤 理 大川 慎二
II	③ 保護者世代における社会参加への意識と実態 ～鶴谷小学校の「保護者」と「おやじの会」の調査を通して～ 東北大学社会教育主事講習Cグループ	及川 紘子 中谷 武司 奥山 祥彦 安倍 彰人
	④ 地域との連携で広げていく学び ～地域の和・学びの輪・楽しみの話～	立町小社会学級 江戸三知子
III	⑤ 地域に根差した学級づくり ～「楽しく共に学ぼう」～	松森小社会学級 山田 蘭子
	⑥ 「支える力」から「組む力」へ ～「視点」を変えれば、「支点」が変わる！～ 学校・PTA・社会学級・地域本部による「愛子ままテラス」の実験的考察 愛子小社会学級 愛子小学校支援地域本部ですこ SCHOOL 安藤 直美	
IV	⑦ 小中連携の推進を図るために教務主任会として取り組んでいること ～第3回小中合同教務主任会の報告～	仙台市小・中学校教務主任会 岩切中 田村孝一郎 上杉山通小 大内 秀一
	⑧ 新教育課程の実施に向けた教育課程の編成の工夫(2年次) 仙台市小学校教頭会 第3地区教頭会 上杉山通小 堀越 俊秀 北仙台小 川村 美智 館小学校 山田 隆	

I 分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 主権者意識をはぐくむ まとめ学習の検討 ～家庭科の家族・保育・高齢者・福祉を総合的に考える機会を作る～	仙台大志高 大沼 洋子
	② 家庭・地域との連携を図った家庭科学習の一考察 ～献立作りから広がる学び～	幸町小 日向 朱佳
II	③ 食への興味・関心を高め、よりよい食生活を送ろうとする児童の育成	湯元小 大石 彩織 高木 操子
	④ 口・目・耳・脳で味わうワクワク給食をめざして ～生きた教材として活用できる献立作りと昼の校内放送や家庭用献立表を使った食の指導の試み～	鶴巻小 江刺 理香 鎌田 華
III	⑤ 学級、ここは先生も、子供も心地良い居場所！ ～規律、分かる授業、関係づくりで、働き方改革。初任者とともに。～	南光台小 田代 牧
	⑥ 子供の育ちと学びを円滑につなぐ幼保小連携を目指して	広瀬小 高橋 郁子

※ I分科会は、⑥で終了となります。

J 分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 長野県との交流の歴史	高砂中 2年
	② どうしたら人は自分から行動するのか	長町南小 5年
	③ 宿題の最強のナゾにせまる！！ 「宿題は、本当にいるの？いないの？」	寺岡小 2年
II	④ 川島先生！！「スマホが学力を破壊するって本当ですか2018」 ～ルルブルの「よく寝る」と学力もあがるってホント？～	寺岡小 4年
	⑤ 夢への第一歩 ～なりたい自分へ～	荒町小 6年
III	⑥ いじめ防止のために私たちにできることは？ ～二中学区の小中学校で取り組むいじめ防止活動～ 第二中学校区ストップ・ザ・いじめ実行委員会	木町通小児童 立町小児童 第二中生徒 宮城教育大生
	⑦ みんなで仲間になろう！ ～いじめに負けない学校を目指した児童会のチャレンジ～	遠見塚小 6年

K分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① 植樹をしよう！～荒浜の復興のために～	七郷小 6年・4年
	② 見直そう，日本の伝統文化	幸町小 6年
	③ 仙台をめぐる堀と私たちの生活	蒲町中 2年
II	④ 英作文の発表 ～生活作文を英訳して伝える～	荒町小 4年
	⑤ 奥州街道に行く	台原小 6年
III	⑥ 仏壇について ～浄土真宗と曹洞宗の違い～	西多賀小 6年
	⑦ 経験を夢につなげて	荒町小 6年

L分科会

発表順番	研究主題 及び サブテーマ	所属 ・ 発表者
I	① シュリーレン効果を使った塩水振動子の観察	寺岡小 6年
	② 加茂に住む虫たち	加茂小 5年
	③ 月の不思議 ～形の変化・動き～	荒町小 4年
II	④ 竜の口層 焼河原・郷六の化石 青麻層・七北田層の化石	桜丘中 3年・2年
	⑤ 透明骨格標本を用いたトウキョウダルマカエルの骨形成過程の観察	高森小 4年
III	⑥ 夢と広がる未来に向かって ～Let's go 荒町～	荒町小 6年
	⑦ すずめの生活に適した環境	長町中 2年